

編 集 後 記

聖路加国際病院の小児ガンを専門とされている細谷亮太医師は、患者である子どもが治せない状態になって亡くなってしまったとき、逝ってしまった子どものことを思い、いっぱい泣くそうです。子どもの死に対し、「どうしてこんな理屈にあわないことが世の中にあるのだろう」「子どもは死んではいけない人なんだと強く感じました」と著書のなかで書かれています。コントロールできないほど強い怒りや悲しみでいっぱいになつたときでも、その気持ちに押し流されず、患者の方に向き合うことが専門家としてのあり方であると学んできた私には、ここ数年の臨床現場での体験を考えるとき、細谷医師の考えがとても救いになりました。

細谷医師がアメリカの研修先で学ばれた病院ではトータルケアの考えが浸透していたそうです。トータルケアの考えのなかでは、「からだ」と「こころ」をトータルにみて、どちらも大切にあつかうべきだと主張されています。トータルケアは、いろいろな専門職がそれぞれの専門性を発揮してチームで行います。チーム医療がしっかりと機能するためには、自身の専門性を発揮するだけでなく、他の専門職の専門性についての正しい理解と連携が必要です。

このたび多くの論文の投稿を受け、学会誌を発行することができました。本学会誌は医療福祉に関わる多様な領域を専門とする研究者が、それぞれの専門性のなかでまとめられた論文が掲載されています。領域は多岐にわたり、自身の専門性を高めるためだけでなく、他の専門職の専門性を理解する上でも読み応えがあります。今後もより多くの論文が掲載され、専門領域を越えて相互に学問的交流が図っていけますよう、御協力をよろしくお願いします。

編集委員 武井祐子

川崎医療福祉学会誌

平成 27 年 1 月 25 日発行

発行者 椿原彰夫

発行所 川崎医療福祉学会
〒701-0193 倉敷市松島288

印刷者 中塚浩三

印刷所 山陽印刷株式会社
〒701-1133 岡山市北区富吉3098-1

連絡先 川崎医療福祉大学 中央教員秘書室
〒701-0193 倉敷市松島288
TEL 086-462-1111 内線 54995
086-464-1009 (直通)
FAX 086-464-1109